



2022年6月30日

各位

会社名 武蔵野興業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 河野 義勝  
(コード番号 9635 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員総務部長 中野 公一  
(TEL 03-3352-1439)

### 財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、本日関東財務局に提出いたしました2022年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 開示すべき不備の内容

当社は、決算・財務報告に係る業務プロセスを評価した結果、以下の通り財務報告に係る内部統制の不備があることを確認いたしました。

- ・専門的な会計知識を備えた経理責任者が不在となり、決算財務報告の体制が脆弱となったこと。
- ・決算作業において多岐にわたり決算処理及び開示書類上の誤りが生じたこと。
- ・決算処理及び監査対応が大幅に遅延したこと。

この点、上記不備の内容は以下に挙げる事項に起因するものと認識しております。

- ・当事業年度に経理責任者及び経理実務担当者の2名が退職し、スキルの継承が十分に行われなかったこと。
- ・上記退職者2名の内、経理実務担当者は補充されたものの、当事業年度末日現在において経理責任者が不在で、十分な決算財務報告の体制を構築することができなかったこと。

##### 2. 事業年度末日までに是正できなかった理由

採用活動を継続的に実施したものの十分な専門知識を有する経理責任者の採用に至らなかったことに加え、決算業務の引継ぎが適切に行われず、決算業務に関する十分な知識・経験を有する経理担当者が不在のまま、スキル継承が十分に行われなかったことによるものであります。

##### 3. 開示すべき重要な不備の是正方針

早期に専門知識を有する経理責任者を確保し、内部統制の再構築を図ってまいります。また、外部の専門家からの必要な業務支援を得て、決算業務の管理体制構築及び経理担当者のスキル強化を図るとともに、チーム体制の整備や業務手順書等の整備により業務の標準化を図ることで、適切な内部統制を整備・運用する方針であります。

##### 4. 連結財務諸表及び財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、すべて連結財務諸表及び財務諸表に反映しております。

##### 5. 連結財務諸表及び財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上